

未来



全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中郵支部
機関紙「みらい」
NO. 4608
25年12月29日(月)
Tel・Fax 095-828-1953
文責 支部書記長

未来への愛読に感謝申し上げます

おはようございます。
本号で今年の支部機関紙「未来」の発行は最後となり。一年間の愛読に感謝いたします。

長中局では今年度から年繁時に集配部で年賀処理作業に使用していた年賀櫓と持ち箱を取りやめました。櫓がないと作業スペースが広く使えるので助かりますが…
また郵便部では、2パズ区分の大村局移管に伴い、年賀処理に携わっていた短期ゆうメイト雇用が大幅に減り、見かけることも少なくなりました。一方私の班では、年賀はがき前送の使用箇所を取りやめ、これまで元旦の配達を支えてくれたお客様に感謝を述べてきたところでもあります。
年賀はがきの当初発行枚数が最盛期の2割以下にまで落ち込み、仕方の

ないこととはいえ、年末の風景がまた一つ消え寂しい気持ちにもなります。

12月期の 定例窓口報告

12月23日、郵政ユニオン長中局支部は長中局と12月期の定例窓口交渉を行いました。

長中局より

○郵便物などの滞留
11月、滞留は無い。

○超勤状況

11月期は30時間越え社員が16名。最高は41時間34分。12月期は22日時点で30時間越えの社員は23名。
11月末時点で年換算目安240時間(30時間×8か月)を超えている社員は7名。(年間の超勤時間が)3・6協定オーバーとならないように引き続き超勤時間の注視を行っていく。

○採用状況

11月は2名(第一集配と郵便部で各1名)採用。12月1日に2名(集荷センターと郵便部で各1名)採用。

○新型コロナウイルス及びインフルエンザ感染症状況
今月22日現在、インフルエンザ感染症罹患者は8名(現在2名が罹患している)。11月期は4名がインフルエンザ感染症に罹患。新型コロナウイルス感染症罹患者は先月・今月共にいない。



○休暇消化関係

11月は、局マスタープラン8.4%に対して9.5%実施。累計71.5%に対して70.7%と改善してきている。

ユニオンから

○年賀郵便物処理

組) 郵便部から集配部への交付は、27、30、31日の3回だが、集配部では今年度年賀処理作業で、年賀専担という担務を指定し、担当者は配達には出ずに年賀処理を行うという。これについて以下質問する。
①年賀専担者を決め、通常配達担当を分けた理由を明らかにすること。

局) 年賀作業を効率よく行うため。通配作業後すぐに順立作業へ入れるようにするため。郵便物が多い場合、共倒れになる可能性があるため。
②12月31日の年賀専担者の出勤時間が遅い理由は。
局) 年賀到着が前年より1時間後倒しとなるため。

③31日の作業工程は。
局) 通配:16時帰局
順立:17時完了
把捉:18時完了
出發準備:18時30分完了。
④処理方法は各班に任せること。
局) 前年の評価反省から決定。次年度は今年度の評価反省を踏まえて検討する。

○郵便物滞留の件

組) 11月滞留は無いと説明があったが、組合員からは滞留はあったと聞いている。滞留として扱う基準物数があり、それ以下の場合滞留無しとしているのか。基準物数を明らかにすること。
局) 支社への報告基準は通常300通以上。書留、ゆうパケ、クリック

ポスト、ゆうパックは50通以上。それ以下でも滞留は滞留であるが、報告基準物数に達していない場合は、都度把握はしているが全てを記録はしていない。
今後も報告基準以上は滞留ありとして通数などを説明し、報告基準以下の場合は滞留無し、と組合に説明する。

○駐車ラインについて
組) 地下通勤用車両置き場の駐車枠ラインが消えかかって分かりにくくなっている。引き直すこと。
局) 確認し検討する。



25年の定期交渉はこれで終了ですが、発生する諸問題についてはその都度、局に申し入れ改善を求めます。「職場環境」「労働環境」は私たちの力で改善させることができます。「働きやすい」「働き甲斐」のある職場を目指して、郵政ユニオンは2026年も奮闘します。皆さんのご協力をお願いいたします。

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員の希望を全員の正社員化せよ。

めいめい、均等待遇

なげうち差別

ユニオンは労基法裁判に勝利した

期間雇用パート労働者の皆さん! 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。

1集-海江田, 2集-向井, 3集-山田, 支部・分会の役員へ。

郵政ユニオン長崎の
ホームページはこちら

